

「補助金活用リース」 を使って 低温機器を更新

補助金の申請を
サポートします！

活用事例

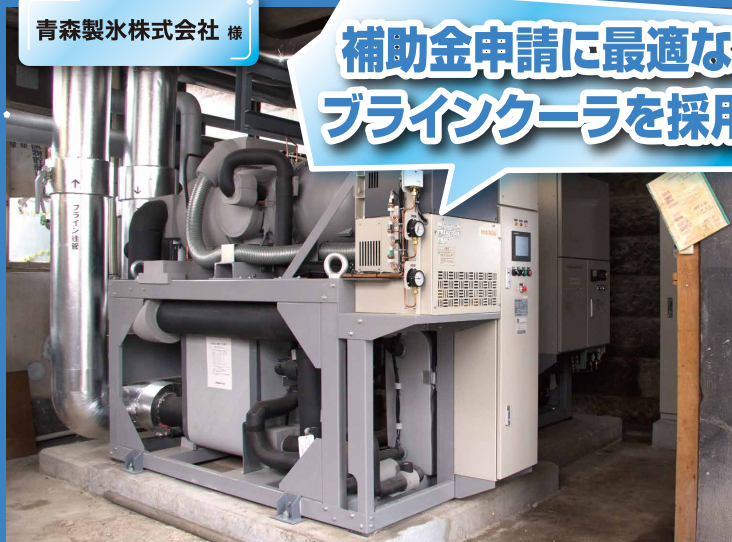
エネルギー使用
合理化等事業者
支援補助金

導入の
メリット

- 1 オール三菱によるきめ細かな対応。補助金申請から機器の施工・管理までを一括サポート
- 2 『エネルギー使用合理化等事業者支援補助金』を活用し、自己資金ゼロでの設備更新を実現
- 3 低温機器の更新によるメンテナンス費用と電気料金の削減で、ランニングコストを大幅に低減可能

青森製氷株式会社 様

補助金申請に最適な
ブラインクーラを採用



■年間電気料金の比較(試算)

既設 11,052,677円
他社製一定速機×2台

新設 7,545,464円
三菱電機製ブラインクーラ BCL-SP180E(インバーター機)×1台、
BCL-SP80EL(一定速機)×1台

年間300～400万円の
メンテナンス費用も不要に

約32%削減可能!

インバーター搭載で
製氷工程の負荷変動に対応

お客様の声

オール三菱のバックアップで、補助金申請はスムーズ。

青森製氷株式会社
代表取締役社長 佐々木 平蔵 様

既設の冷凍機はメンテナンスを弘前の会社が担当していたため、迅速な修理対応を受けられないことが悩みの種でした。当社の設備担当者が苦勞していたこともあり、以前からお付き合いのある同じ青森市内の大青工業さんに更新提案を依頼しました。

補助金活用リースに決めた理由は①リース会社と共同申請できる②三菱電機クレジットさんからコンサルティング会社の紹介がある③大青工業(設備)・三菱電機クレジット(リース)・コンサル会社(補助金申請)が三位一体でフォローしてくれる、の3点です。煩雑なイメージのある申請手続きですが、当社は決算書等を用意するだけで、苦勞は全くなかったですね。

今年はホタテ漁が好調で、例年より早く氷の出荷量は増えていますが、機器の運転は問題ありません。夏の最盛期に向け、省エネの面でも期待しています。

提案者の声

補助金の申請に最適なブラインクーラです。

大青工業株式会社
営業本部 営業課 課長 大石 勝雄 様

青森製氷様の冷凍機は老朽化が進み、近年はガス漏れを頻発していました。そこで、『エネルギー使用合理化等事業者支援補助金』を活かした設備更新を行うべく、三菱電機製の高効率ブラインクーラを提案させていただきました。

氷製造は繁忙期と閑散期で生産量の差が大きいので、製氷中の負荷変動も激しいため、負荷に合わせた制御が不可欠です。その点、三菱電機のインバータースクリューブラインクーラは、COPに優れ、省エネ性も高いので、自信をもっておすすめできました。今回の補助金申請では、リースを活用したことも採択決定の大きな要因となったようです。

導入したブラインクーラはプレート式熱交換器ですので、今後は冷却水の水質やブライン濃度の管理に注意しながら、メンテナンスを行っていきと思っています。